



## 2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月13日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東  
 コード番号 5018 URL <http://www.moresco.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 赤田 民生  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 竹内 隆 TEL 078-303-9010  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月13日 配当支払開始予定日 2020年11月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	11,348	△16.2	100	△84.5	58	△92.1	△90	—
2020年2月期第2四半期	13,546	△4.6	648	△44.1	733	△42.8	341	△56.7

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 △299百万円（－%） 2020年2月期第2四半期 333百万円（△39.0%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△9.35	—
2020年2月期第2四半期	35.57	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	26,610	17,569	57.9	1,604.28
2020年2月期	28,129	18,209	56.6	1,659.74

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 15,410百万円 2020年2月期 15,931百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年2月期	—	15.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△11.3	650	△49.2	750	△52.2	300	△61.4	31.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2020年10月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	9,696,500株	2020年2月期	9,696,500株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	91,108株	2020年2月期	97,958株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	9,601,111株	2020年2月期2Q	9,593,308株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

2020年10月14日に当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 製品およびサービスに関する情報	9
(2) 海外売上高	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延の影響を受け、当第2四半期連結累計期間における世界経済は急速に悪化し、今なおその状況は継続しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましても、主要販売先である自動車部品メーカーの各国での操業停止や減産の影響を受け、売上高は11,348百万円（前年同期比16.2%減）となり、営業利益は100百万円（前年同期比84.5%減）、経常利益は58百万円（前年同期比92.1%減）となりました。また設立間もないインド子会社が税引前四半期純損失を計上していることから、親会社株主に帰属する四半期純損失は90百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益341百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### ①日本

##### (特殊潤滑油)

上期（3～8月）の自動車生産台数が前年同期比30.5%減少で推移する中で、ダイカスト用油剤等特殊潤滑油は減収となりました。

##### (合成潤滑油)

データセンター向けハードディスクドライブ需要の増加を背景に第1四半期は前年同期比増加で推移したハードディスク表面潤滑剤は、第2四半期で顧客での操業停止の影響を受け前年同期比減少に転じました。また、高温潤滑油の出荷も世界的な自動車生産台数減少の影響を受け減収となりました。

##### (素材)

流動パラフィン、リチウムイオンバッテリー用途およびポリスチレン可塑剤用途での出荷は微減にとどまりましたが、化粧品用途での出荷がインバウンド消費の減少や外出自粛の影響を受け減収となりました。金属加工油の添加剤として使用されるスルホネートは、上述の特殊潤滑油と同様の要因により減収となりました。

##### (ホットメルト接着剤)

主力の衛生材用途での出荷は堅調に推移し、前年同期並みの実績となりました。また、粘着用途での出荷は宅配便需要増加に伴う荷札シール需要の増加により増収となりました。一方で、自動車内装関連用途での出荷は減収となりました。

##### (エネルギーデバイス材料)

有機EL用封止材およびガス・水蒸気透過度測定装置は、顧客での操業停止や減産あるいは設備投資の延期等の影響を受け減収となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は8,475百万円（前年同期比17.9%減）となり、セグメント損失は8百万円（前年同期は486百万円のセグメント利益）となりました。

#### ②中国

第1四半期（1～3月）に急減速した自動車生産は4月以降回復に転じましたが、上期（1～6月）においては前年同期比16.8%減少の水準にとどまっております。このような状況の中で、ダイカスト用油剤等特殊潤滑油は減収となりました。一方、ホットメルト接着剤は、衛生剤用途およびフィルター用途での出荷が好調に推移した結果、増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は1,302百万円（前年同期比9.7%減）にとどまりましたが、原価低減および販管費の抑制によりセグメント利益は84百万円（前年同期比36.4%増）となりました。

#### ③東南／南アジア

当社グループの事業拠点が所在する国における上期（1～6月）の自動車生産台数が前年同期比47.9%減少で推移する中、ダイカスト用油剤等特殊潤滑油は大幅な減収となりました。一方、ホットメルト接着剤の売上は堅調に推移し、前年同期並みの実績となりました。昨年7月に竣工したインド子会社においては、今年1月より現地生産品の販売を開始したところですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、活動は停滞を余儀なくされております。

この結果、当セグメントの売上高は1,867百万円（前年同期比14.9%減）となり、セグメント利益は12百万円（前年同期比84.7%減）となりました。

#### ④北米

上期（1～6月）の自動車生産台数が前年同期比39.3%減少で推移する中で、ダイカスト用油剤等特殊潤滑油は減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は282百万円（前年同期比23.3%減）にとどまりましたが、高付加価値品の売上構成比率の上昇および販管費の抑制によりセグメント利益は15百万円（前年同期は9百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症は、当面は感染拡大と収束を繰り返すことが想定されるものの、各国では経済活動を再開させつつある状況です。当社グループ売上の約4割を占める自動車市場においても、日本や中国等の国、地域での生産が回復局面を迎えております。このような状況を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき、一旦未定としておりました業績予想を公表することといたしました。詳細については、本日（2020年10月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表および主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,576	4,128
受取手形及び売掛金	6,720	5,286
商品及び製品	2,714	2,619
原材料及び貯蔵品	2,065	1,937
その他	383	389
貸倒引当金	△23	△19
流動資産合計	15,436	14,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,791	3,660
機械装置及び運搬具(純額)	2,085	1,911
土地	2,428	2,424
その他(純額)	730	736
有形固定資産合計	9,034	8,732
無形固定資産		
のれん	474	410
その他	572	501
無形固定資産合計	1,046	911
投資その他の資産	2,613	2,627
固定資産合計	12,693	12,270
資産合計	28,129	26,610
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,072	2,873
短期借入金	2,341	3,053
未払法人税等	161	84
賞与引当金	440	438
その他	1,049	975
流動負債合計	8,063	7,424
固定負債		
長期借入金	1,244	1,005
退職給付に係る負債	457	465
その他	155	147
固定負債合計	1,856	1,617
負債合計	9,919	9,041
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,118	2,118
資本剰余金	1,979	1,976
利益剰余金	11,998	11,668
自己株式	△157	△146
株主資本合計	15,939	15,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	17
為替換算調整勘定	△10	△220
退職給付に係る調整累計額	△13	△4
その他の包括利益累計額合計	△7	△207
非支配株主持分	2,278	2,160
純資産合計	18,209	17,569
負債純資産合計	28,129	26,610

## (2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	13,546	11,348
売上原価	9,220	7,812
売上総利益	4,326	3,536
販売費及び一般管理費	3,678	3,436
営業利益	648	100
営業外収益		
受取利息	10	14
受取配当金	10	10
持分法による投資利益	105	70
その他	46	23
営業外収益合計	170	118
営業外費用		
支払利息	10	7
為替差損	73	137
その他	3	16
営業外費用合計	86	161
経常利益	733	58
税金等調整前四半期純利益	733	58
法人税、住民税及び事業税	270	115
法人税等調整額	9	△16
法人税等合計	279	99
四半期純利益又は四半期純損失(△)	454	△41
非支配株主に帰属する四半期純利益	112	49
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	341	△90

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	454	△41
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25	2
為替換算調整勘定	△91	△257
退職給付に係る調整額	6	9
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	△12
その他の包括利益合計	△120	△258
四半期包括利益	333	△299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240	△289
非支配株主に係る四半期包括利益	93	△9



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	733	58
減価償却費	649	652
持分法による投資損益(△は益)	△105	△70
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△39	△17
賞与引当金の増減額(△は減少)	21	△3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△3
受取利息及び受取配当金	△20	△24
支払利息	10	7
売上債権の増減額(△は増加)	54	1,359
たな卸資産の増減額(△は増加)	50	160
仕入債務の増減額(△は減少)	△331	△1,155
未払消費税等の増減額(△は減少)	72	△89
その他	△114	△57
小計	975	819
利息及び配当金の受取額	124	93
利息の支払額	△13	△6
法人税等の支払額	△350	△210
営業活動によるキャッシュ・フロー	736	696
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	81	△0
有形固定資産の取得による支出	△1,334	△250
無形固定資産の取得による支出	△7	△15
投資有価証券の取得による支出	△24	△51
貸付金の純増減額(△は増加)	0	0
その他	△4	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,287	△317
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△15	891
長期借入れによる収入	1,400	—
長期借入金の返済による支出	△353	△414
配当金の支払額	△240	△239
非支配株主への配当金の支払額	△42	△39
その他	△14	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー	736	152
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	187	554
現金及び現金同等物の期首残高	2,930	3,213
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,118	3,767

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループは、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時に入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルスの影響につきましては、今後一定期間続くものの緩やかに改善するとの仮定のもと会計上の見積りを行っております。しかしながら、新型コロナウイルスによる影響は不確定要素が多く、収束時期および経済環境への影響が変化した場合には、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,697	1,315	2,178	356	13,546	—	13,546
セグメント間の内部 売上高又は振替高	625	126	17	12	780	△780	—
計	10,322	1,442	2,195	368	14,326	△780	13,546
セグメント利益又は損 失(△)	486	61	81	△9	618	30	648

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額30百万円には、セグメント間取引消去34百万円、たな卸資産の調整額△4百万円および貸倒引当金の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,029	1,189	1,857	274	11,348	—	11,348
セグメント間の内部 売上高又は振替高	446	113	10	8	577	△577	—
計	8,475	1,302	1,867	282	11,925	△577	11,348
セグメント利益又は損 失(△)	△8	84	12	15	103	△3	100

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△3百万円には、セグメント間取引消去0百万円、たな卸資産の調整額△2百万円および貸倒引当金の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 製品およびサービスに関する情報

当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

外部顧客への売上高	金額(百万円)	前年四半期比(%)
化学品事業	11,321	83.7%
特殊潤滑油	4,647	74.3%
合成潤滑油	917	84.1%
素材	1,739	89.9%
ホットメルト接着剤	3,301	97.7%
エネルギーデバイス材料	42	46.0%
その他	675	87.5%
賃貸ビル事業	27	100.0%
合計	11,348	83.8%

## (2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	3,616	304	42	3,963
II. 連結売上高(百万円)				11,348
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	31.9%	2.7%	0.4%	34.9%

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、シンガポール、インド

北米……………米国、メキシコ

その他……………オーストラリア

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。